

経営概要

経営面積	畑50a (うちハウス35a)
雇用	パート3人
備考	大阪府農業会議 アグリマネージメントスクール1期生



大阪府のAさんは、ビルや住宅地の谷間にあるハウスと露地で、シュンギクを中心にトマトや伝統野菜等を生産している。

◆根まできれいなシュンギク

シュンギクは年間5～6回作付するが、土づくりを徹底し、土壤に肥料が蓄積しないよう必要最小限の施肥で栽培する方法を生み出し、根まできれいなシュンギクを栽培しており、これらを含む高度な栽培管理技術が高い市場評価につながっている。

◆「なにわ伝統野菜」の栽培

また、4年前から「なにわ伝統野菜」の天王寺かぶ、田辺大根なども栽培しており、手間はかかるが、大阪市内で昔栽培されていた伝統野菜を復活させようと府立食とみどりの総合技術センターの協力を得て、栽培に取り組んでいる。

更に、完熟トマトや新鮮な生食用スイートコーンの直売も手がけ、地域住民に喜ばれるとともに、地域との交流を図っている。